



NEWS

2021. 11. 17

No.165

〒653-0038 神戸市長田区若松町 4-4-10 アスタクエスタ北棟 502

Phone.078-612-2402/FAX 078-612-3052/E-Mail kfc@social-b.net

デイサービスセンターハナの会 Phone&FAX 078-612-2408

グループホーム・小規模多機能型居宅介護ハナ Phone.078-798-5475・4/FAX 078-798-5476

ハナ介護サービス Phone. (居宅)078-646-8671 (訪問) 078-646-8670/FAX 078-612-3052

ふたば国際プラザ Phone.078-747-0280/FAX 078-747-0290

◆KOBE ランタン縁日 2021 について

2021年10月15日(金)から16日(土)にかけて KOBE ランタン縁日 2021 を実施し、大約 550 個のランタンが大正筋商店街の入り口と KICC 前、ふたば学舎を彩りました。2 日目はいつ雨が降ってくるかという状況でしたが、幸いライトアップする時間まではもち、2 日間にわたって点灯を行うことができました。ランタンには、当日の 2 か月ほど前からふたば国際プラザに設けたランタン絵付けコーナーなどで、日本語教室や学習支援教室の学習者、支援者、地域ボランティアなど様々な人々がそれぞれの感性で絵付けを行っていきました。ある人はベトナムのお寺や花、ある人は中国の模様、ある人は富士山、ある子は好きなアニメのキャラクターなど思いおもいのデザインを絵の具や切り絵で表現しました。いつも切り絵の作品を持ってきてくださり、ふたばや KFC で展示させて頂いている中国帰国者 1 世配偶者の張雨均さんも、このような機会であればとはりきって 20 個ほども切り絵を使ったランタン装飾を行ってくださいました。当日は色とりどりの色彩に満ちたアジア各国の情緒が多くの人々を魅了しました。自分が絵付けをしたランタンを探す姿も見られ、自分たちの作った

もので街を活性化させる実感が生まれたと思います。また、ふたば国際プラザでもコラボレーション企画として「絵本の読み聞かせと子どもヒューマン・シネマ上映会」(協力:新長田図書館)「世界のあそび体験」「世界の食文化講座」を開催し、どれも盛況を博しました。

ランタン縁日はアスタ 5 番館地下テナント空きスペースを活用して行ってきた「縁会」の流れをくみ、多文化を活かした地域の賑わいづくりや人との「縁」を作る事業として今年が 3 年目の実施でした。今年神戸国際コミュニティセンター(KICC)がアスタ 1 番館へ移転する際のオープニングセレモニーに連動して地域を盛り立てるべく、神戸市都市局や KICC、(株)くにづか、ふたば学舎など各団体とかねてより協議を重ね、同日程で各イベントを重ねて実施するというコラボレーションを予定していました。コロナの影響で(株)くにづかが主催するローカル&ワールドフェスティバルが延期となり、想定と大きく変わった状況になりましたが、共催のふたば学舎の全面的な協力、KICC との連携、新長田まちづくり株式会社やアスタくにづか神戸市保留床テナント会の協力により成功裏に実施することができました。資金源の獲

得には苦劳しましたが、幸い神戸市の「協働と参画」推進助成を受けることができ、過去最大規模で開催することができました。また資金面の協賛として「ランタンサポーター」を募集し6社・個人のご協力を得ることができました。当日の運営にあたっては、関係者のほか各種媒体で募集した地域ボランティア、協力関係にある大学の学生、スクラム(コロナ禍で困窮する大学生の有償ボランティア事業)の学生などの協力を得られ、人手が必要な準備や撤去もスムーズに実施できました。地域の方々、親子に喜んで頂くことができたのが何よりの成果です。

ふたば学舎の2階で行った親子縁日では割りばし鉄砲、スーパーボールすくい、世界のあそび体験(中国の切り絵、内モンゴルのシャガイ遊び、ベトナムのボードゲーム)、笑い文字、おかし配りというブースを用意し、どれも人気でした。またマジックショー、二胡とフルスの演奏、チンドンというラインナップでステージパフォーマンスも企画しました。二胡とフルスの演奏は中国帰国者2世のお二人に今年も出演頂きました。フルスの範宝珍さんはチャイナドレスを着て演奏頂きましたが、「コロナで活動機会が減っていて、このような衣装を着れる機会は、最近はなかった」と話されており、そういった意味でも良い機会だったと感じました。それから、にぎやかしの「プロ」であるチンドン通信社にチンドン演奏の依頼をしましたが、「ラン

タン」、「縁日」とチンドンの相性はばつぐんでした。チンドンの演奏が始まると会場全体が一体感に包まれ、何とも言えない温かい雰囲気になりました。親子縁日には2日間約1,500人の来場者があり、本当に多くの来場者で賑わいました。初日の金曜日に人手が多く大成功だったなと思っていたら、土曜日にはその倍の人数があり、入場制限をかけて順番待ちをしてもらうことになりました。来年度はもっと多くの人に来てもらおうと、早速来年に向けてふたば学舎のより広い会場である講堂を押さえました。

この事業を通して地域を元気づけられたと思いますし、子どもたちが街の魅力を感じることができたと思います。そして地域の多様な人々が縁を作るきっかけになったと思います。今年度中には他にも東急プラザやふたば学舎のまちの文化祭など、いくつかの場面でランタンを披露する機会を予定しています。そして来年度は更に範囲を広げて実施し、地域に根差したものにすべく今から構想を練っていきます。これからも人々の縁をつくり、街を元気づけ、賑わいを生み出すコンテンツとしてのランタン縁日を宜しく願います。(大石 貴之)

KFC 日本語プロジェクト

◆オンライン学習

KFC日本語クラスでは、2021年10月時点で、オンラインの学習者が7人います。緊急事態宣言中の学習機会の保障で始めたオンラインですが、一部の人にはオンライン学習の方が参加・継続しやすいようです。Aさんは3か月の赤ちゃんがいます。外出できないことはないのですが、乳幼児連れでの教室参加は負担が大きいようです。自分と赤ちゃんの身支度、持ち物の準

備、外出先でのおむつ替えや授乳、泣いたりぐずったりの対応や、寝つけ時や寝ている間の心配り等々です。その点、自宅で赤ちゃんを抱きかかえながら参加できることは、母親個人にとって学習も途切れず、精神的な安定にもいいのではないのでしょうか。ありがたいことに、その状況を理解し見守ってくれる支援者がいます。泣き声を温かく受け入れてくれる他の学習者がいます。Bさんは、不要不急の外出は避けたいし、仕事が終わってから学習したいという希望です。タイミングよくオンラインでの

学習支援をしてくれる支援者が見つかりました。その他にもKFCに繋がっている人、一時帰国中の人や入国間近の人がオンラインで学習しています。

◆11月28日

「まちの文化祭」に参加します

2年ぶりにふたば学舎で「まちの文化祭」が行われます。私たち、日曜日クラスの学習者支援者を中心に準備が着々と進められています。以下は宣伝です！皆様、ぜひ「まちの文化祭」にお越しください。

【模擬店】①バザー（雑貨）（日本語関係書籍）②焼き芋 ③ハラルのお菓子

【ふたば国際プラザ「2021秋ええとこながた～多文化を楽しもう」】

①展示（民族衣装）（食文化）（観光地）など写真・ビデオで紹介

②世界の人と話そう（日本語学習中の人を囲んでのお話し会）

◆遠足に行きました！

10月27日 須磨寺へ遠足 水曜日クラス

10月28日 明石へ遠足 木曜日クラス

多文化子ども共育センター(MOI)

◆子どもたちによる食文化紹介

2021年9月から10月の中旬の間、小学生たちが自分のルーツのある国や育った国の食文化を紹介するパネルを作成し、発表会を行いました。それぞれ5つのチーム（ベトナムは2チーム、フィリピン、マレーシア、中国）に分かれて、本で調べたり、おうちの人に聞いたり、あるいは自分たちの知識をもとに原稿を作りました。また毎週コツコツと作業を進めてパネルを作成しました。パネルに載せる食べ物のイラストは、子どもたちの手描きでとても上手に出来上がっていました。

発表会は、2日間に渡り行いました。1日目は初めての発表であったため、子どもたちの声は小さくて、緊張している様子でした。下を向いて、あるいはパネルを見て話している子どももいて、あまり上手に発表できなかったです。しかし、2日目、子どもたちは1日目の反省を生かして、原稿を読む練習をし、声も大きくなり、上手に発表することができました。これを通して、発表する前に、繰り返し練習することがとても大切であると改めて実感しました。

中国チームとベトナムチームには、まだ日本に来て間もない子どもたちがたくさんいて、原稿を読むのに苦労をしました。それで

もみんなは一生懸命に原稿を読みました。留学生らや外国にルーツを持つ大学生の力を借りて、一生懸命に日本語で発表し、留学生らが補足説明などをしてくださいました。

発表会の内容では、子どもたちのおすすめの料理やそれぞれの国の調味料を知ることができて、食文化についての知識が深まりました。そして、紹介されていた食べ物は、どれもとても美味しそうで、ぜひ全部食べてみたいなと思いました。また見学に来てくださった保護者からは、発表後に、同じ国でも地域によって、その食文化が変わると補足説明してくださいました。例えば、中国は今回の発表では福建の料理を紹介してもらいましたが、四川料理など、地域のまた違った料理があると説明してもらいました。またベトナムでは北と南でも、味付けが異なったり、フィリピンでも島によって、食べるものが全然違ったりなど、たくさんのお話を教えて頂き、保護者同士でも料理の話で盛り上がりました。

見学に来てくださった中国人の保護者からは、「日本に来たばかりの子どもたちにとって、家以外の居場所がなかなか見つからないので、日本での楽しみを感じられない子

も多いです。こういった活動を通して、友達ができたり、学校でも発表ができたりするようになります。K F Cがその役割をしてくれて、ありがとうございます」という嬉しいお言葉をいただきました。

普段K F Cでは、子どもたちの勉強している姿しかなかなか見ることができませんが、今回の発表会では、子どもたちの知らない部分も見られて、すごく嬉しかったです。例えば、

普段は口数が少ない子どもでも、食べ物が大好きで、発表するときにとっても生き生きとしている姿が見られました。また、K F Cに絵が上手な子どもが、たくさんいるということもわかりました。子ども同士でも、普段あまり関わることがなかった子どもたちが、発表で同じチームになったことで、仲良くなる様子も見られたのが嬉しかったです。

(土井 絵里香)

K F C ハナの会

◆スタッフ紹介

毎週木曜日のベトナムデーで、昼食づくりを担当している石田ゆり子調理員を紹介します！

Q1. ハナの会に来て何年になりますか？

5年ぐらいになります。

Q2. 自己紹介をお願いします

ベトナム（サイゴン）出身です。

1984年に日本に来て、1990年に神戸に来ました。食べるのが大好きです。

Q3. 料理にはいつから関心がありましたか？

小さいころから台所にいるお母さんのそばにいました。お母さんは、産婆さんの仕事をしていて、周囲の人にお薬を配るのを手伝ったりしていました。母が忙しくて私が家事をすることも多かったです。

Q4. ハナの会の利用者をご飯を食べて、喜んでいる姿をみるとどう思いますか？

食べてくれたらうれしいですが、利用者の口に合うかどうか、いつも心配です。残していたら、どうしてだろう？と思います。

Q5. 難しい点はどんな点ですか

ベトナムでも北部・中部・南部では、味付けが違います。日本にいるベトナム人も

出身地はバラバラなので、やはり口に合うかどうか、おいしく食べてくれるかどうか心配です。また、韓国や日本の利用者にも自分の作ったものを食べてくれるか心配です。

Q6. お休みの日は何をしていますか？

家の仕事がたくさんあります(笑)

Q7. 得意料理はなんですか？

なんでも！

Q8. ハナの会はたのしいですか？

楽しいです。やはり同じ国の人が集まっているのは、居心地がよいです。

新長田の合同庁舎の前で息子さんと『サイゴンチュンハイ』というベトナム料理をされていて忙しい中、ハナの会に調理員として来てくれています。

ご本人の心配とは裏腹に、利用者もスタッフもいつも美味しく食べています。

◆ばいゆー地域をつなぐ共生社会 の Web サイトのご紹介

KFC の新規事業として、3 つの柱を持った Web サイトを制作しました。この Web サイトは、外国にルーツをもつ人々が多く住む地域社会においてお互いの権利や考え方を尊重し、誰もが安心して居心地よく暮らせるまちづくりのために作りました。生活に役立つ情報や相互理解、協働に関わる記事を掲載します。多くの方に活用頂けるよう、日本語・英語・中国語・ベトナム語・やさしい日本語の 5 種類で記事を書いていますので、チェックしてみてください。掲載する内容は地域の皆さんのリクエストを反映していきますので、掲載希望もぜひ寄せてください。

1) 役立ち情報

生活の中で何かの選択・判断をするときの参考になるよう外国人住民が知りたいことについて掲載します。

Web サイトに掲載する内容の希望や問い合わせをページ上のフォームで受け付けます。

2) 相互理解

地域に暮らす外国人住民や地域の諸団体等へ、ライフストーリーや取り組み内容について取材して記事を掲載します。同じ地域住民として、偏見や固定概念を取り除き相互理解を深める機会を作ります。

3) 協働

信頼関係や互いに尊重し合える関係性を築き、誰もが安心して居心地よく暮らせるまちづくりにつながるよう、外国人住民が参加しやすい有償・無償のボランティア活動など、協働に関する情報を掲載します。

(大石 貴之)

<<<https://social-b.net/baiyu/>>>

<ばいゆーの Web サイト>



◆今後の予定

■ふたば国際プラザ

○ヒューマン・シネマ上映会

11月26日(金)18:00~20:10

『あの子を探して』

(1999・中国 106分 字幕)

○2021 秋ええとこながた～多文化を楽しもう～

11月28日(日)10:00~16:00

■就学前の子どものプレスクール事業

2022年1月8日(土)~3月26日(土)

10:30~12:00